

2023年6月号

ほっと・氷川台
デイサービスセンター
だより6月



ほっと・氷川台
デイサービスセンター



5月8日から変わらない日々

5月8日に、新型コロナウイルス感染症の類型が5類感染症に移行となり、季節性インフルエンザと相当の感染症となりました。しかし、高齢者が感染すれば重症化するリスクが高いことは以前と変わりはありません。

ほっと・氷川台デイサービスセンターでは、5類移行後も手洗い、うがい、マスク、換気、パーティション、などの対策を継続しています。ご利用者のマスク着用はすっかり定着し、歯磨きの後や入浴後には「マスク、マスク、」と催促の声が聞こえてきます。私達スタッフも毎日の検温、手洗い、うがいと週一回の抗原検査を実施しています。

日常生活は変わりなく、朝の体操から始まり、季節の歌を歌い、城北公園での歩行訓練に出発します。口腔体操をしてから昼食を食べ、午後からは入浴(入浴しない方は工作や塗り絵をして頂いています。)をして、三時のおやつで一息入れて、ご利用者が楽しみにしているレクリエーションとなります。

4月からは月1回だった「お楽しみクッキング」が週一回の開催になりました。この「お楽しみクッキング」では女性陣はもちろんですが、男性陣も笑顔で積極的に取り組んでくれています。また季節ごとのウォールアートも好評です。6月のウォールアートは紫陽花をモチーフに作成しています。ご利用者が「紫の紙がたりないよ！」「これは誰が考えたの、凄いね！」など楽しそうにお話ししています。テーブルを見ると、たくさんの紫陽花が咲いていました。

介護スタッフ 中尾 弘子



万華鏡

〒179-0084 練馬区氷川台3-19-7 井垣ビル2F
TEL. 3933-8188



毎朝新聞を眺めているが、ここ数日はG7 広島サミットのニュースで持ちきりだ。渦中のウクライナの大統領を招待したとかで盛り上がっているのは、大変けっこうなことである。が、「G7」?なんとなく意味はわかる。主要7カ国首脳会議と書いてあれば、要するに世界の主だった国の偉い人たちが集まって、いろんなことを決めるのだろう、くらしいのことは想像がつく。気にな

ったのは、G7の「G」だ。何の略だろうと思って息子に聞いてみたら、「グループ」らしい。

もう一つ、やはり新聞記事によく出てくる「マイナ」もちんぷんかんぷんだったが、これは「マイナンバー」を省略しているんだとか。マイナンバーカードは知っているが、マイナポイントはよくわからない。ついでに付け加えるとSDGz も意味不明だったが、今どきは小学生でもみんな説明できるとのこと。

「嫌な風潮だね、いまの若い人たちは何でも省略すれば良いと思ってるのね」と文句を言ったら、目の前で息子がいきなり歌い出した。「心の底まで痺れるような〜」。あ、裕次郎だ！そこで思わず気がついた。『銀座の恋の物語』、通称「ぎんこい」である。「ぎんブラ」もそうだなあと次々思い浮かんだ。

昔から、私たちが若い頃もそうだったんだなと苦笑い。「今の若い人は」と決めつけたり、先入観を持つのは良くないと反省した今日この頃でした。(依)

ほっと・ハウス・豊玉 だより6月

花々を眺めながら歩行訓練に励んでいます！

風かおる、新緑のもと、すべてのものが生き生きと感じられる季節となりました。ほっと・ハウス・豊玉の周辺も、華麗な花々や青葉繁れる木々が私たちを迎えてくれます。

その中で、多種多様なバラの花が見事に咲いている家があります。みなさま、その美しさに我を忘れて、いつまでも眺めていました。



この情報はASA平和台のご協力を頂いています。

ヒールをはいているなんて

待ちに待った「お集まり」解禁。ヤッタアと小学校の同級生四人が我が家に集まる。なぜ拙宅かという
と一人が難聴だから。家なら大声出してもいいし、葉もトイレ(笑)も近い。食事はお弁当を取る。待ち
合わせは駅待ち合わせ組が、公園にタクシーでくる友達を迎えることになった。ところが電車が遅れた。
あわてて私が公園に走るが、五十代ぐらいの夫婦がなんやらスマホを見ているだけ。黄色いコートを着
てくるという友はいない。夫婦を見れば、妻はスラリとして足元は素敵なヒール。絶対に違う世代だ。

そこへ二人組から電話。「迷った」「えー」その声で五十代夫婦の妻が駆け寄ってきた。「もしかして～」「え
——佐野さん?黄色いコートじゃないわ」「あ、忘れた」とりあえず「会えてよかった」と必死に面影を探
しながらハグする。その姿を見つづ男性のほうは、「話していただけ。ナンパじゃありません」と去っていく。
勘違いと大笑いではじまった「お集まり」。思い出話に、秘話も明かして打ち解けて…。

どんなに姿かたちは変わっても、性格や根性は変わらない(笑)と理解して、お開き。

小川 陽子

認知症予防 氷川台3丁目カフェ — 麻雀からおしゃべりまで —

認知症予防に麻雀、花札などしています、介護家族の方も一息つきにどうぞ

- 日時: 毎月第1・第3土曜日、午後1時半から4時のご都合のよいときにどうぞ
 - 場所: ほっと・氷川台デイサービスセンター (氷川台3-19-7井垣ビル) 氷川台駅2番出口徒歩5分
 - 参加費: 200円 (会場費・お茶代) ※中止の場合があります。ご連絡ください。
- 連絡先: 寺田和子 090-8772-9157 (麻雀ご希望の方は2、3日前にご予約を!)



トピックス

子どもの居場所づくり「氷川台のだるまちゃんち」通信 その14

爽やかで楽しい1日に感謝

薫風の中、公園の中を走る、子ども子ども子ども…楽しそうな彼らの様子は、見て
る人も楽しくなっちゃう!

「ほっと・氷川台デイサービスセンター」をお借りして、14回目となるだるまちゃん
ちを行い、だるまちゃんキッズが14名遊びに来てくれました。

部屋に戻れば、手作りの柔らかくて美味しいチョコチップクッキー、プレーンと
チョコタイプの二種類が用意されていました。て・づ・く・り って本当にありがた
い、添加物のないそれも美味しいクッキーを口にほうり込む幸せ!

あとはswitchとトランプとかとか…

今日も爽やかな1日を過ごせたと思いまーす!

次回は6月18日(日)13時からです。待ってるよ!



ほっと・すぺーす だより

vol.202



定員24名
ほっと・ハウス・豊玉
デイサービスセンター
住宅型有料老人ホーム
☎ 5946-4310

定員20名
ほっと・ハウス・仲町
都市型ケアハウス
60歳以上の自立者入居施設
☎ 3932-1123

ほっと・氷川台
ケアプランサービス
居宅支援事業所(ケアマネ4名)
☎ 5921-3190



定員14名
ほっと・氷川台
デイサービスセンター
☎ 5922-6577

定員20名
ほっと・ハウス・今神
都市型ケアハウス
60歳以上の自立者入居施設
☎ 6906-7670

ほっと・ライフサービス
福祉用具レンタル・販売・住居改修
☎ 6906-9171

200円のケーキ

あるケーキ屋に小学生の女の子がやって来ました。お母さんの誕生日のため、イチゴ
のショートケーキを買いに来たのです。店主がケースに並んだケーキを勧めると、女の
子は握りしめていた手を開きました。そこには100円玉が2枚ありました。しかし、イチ
ゴのショートケーキは250円です。女の子は自分で貯めたお金で、お母さんにケーキを
買ってあげたかったのです。

状況を察した店主は調理室に入ると、冷蔵庫からホールケーキを取り出してきました。
そしてナイフで切り分けると「はい、200円分」と言って、女の子に少し小さめにカット
したショートケーキを見せました。

もしケースに並んだショートケーキを「200円でいいよ」と言って渡したならば、差額
分は店主がサービスしたことになってしまいます。店主は女の子の思いをくみ取り、“女
の子”も“お店”も“お母さん”も笑顔になれる200円分のケーキを用意したのです。

皆様がもし店主なら、どのような対応を取りますか?

どんな状況下でも、まず相手のことを思いやり、最善の対応を心掛けることが大切で
すね。